

## 地域医療支援病院名称承認申請書

令和3年10月4日

奈良県知事 殿

住 所 大阪府東大阪市小若江3-4-1  
開設者 氏 名 学校法人近畿大学  
理事長 世耕 弘成

下記のとおり地域医療支援病院の名称の承認を受けたいので、医療法第4条第1項の規定により申請します。

## 記

## 1 開設者の住所及び氏名

住所	〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
氏名	学校法人近畿大学 理事長 世耕 弘成

## 2 名称

近畿大学奈良病院
----------

## 3 所在の場所

〒630-0293 奈良県生駒市乙田町1248番地1 電話 (0743) 77-0880
--

## 4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	518床	518床

5 施設の構造設備 平面図：※添付資料①

施設名	設備概要（主な設備）
集中治療室	<p><b>【ICU：8床】</b>            救急蘇生装置、除細動器、ペースメーカー、心電計、ポータブルX線撮影装置、呼吸循環監視装置、人工呼吸装置、微量輸液装置、超音波診断装置、血液ガス分析装置、人工心肺装置、血液透析関連装置</p> <p><b>【NICU：10床】</b>            救急蘇生装置、呼吸循環監視装置、新生児用人工換気装置、経皮的酸素分圧監視装置、経皮的酸素飽和度測定装置、酸素濃度測定装置、光線療法器、微量輸液装置、超音波診断装置、血液ガス分析装置</p>
化学検査室	化学検査自動分析装置、血液ガス分析装置、血球算定分析装置、凝固検査分析装置、免疫検査分析装置、尿一般検査分析装置、血液型検査判定装置、臨床検査部門システム
細菌検査室	全自動細菌検査装置、血液培養検査装置、リアルタイム濁度測定装置、PCR検査分析装置、微生物検査部門システム
病理検査室	密閉式自動固定包埋装置、パラフィン包埋装置、凍結標本作製装置、臓器標本撮影装置、ミクロトーム、パラフィン伸展器、自動染色装置、自動免疫染色装置、オートスマア、顕微鏡、病理部門システム
病理解剖室	面会用遺体保存冷蔵庫、無影灯、L型電動昇降式解剖台、臓器標本撮影装置、電動解剖ノコ、臓器はかり、オートマ吸引装置、解剖器具一式、術衣等装備一式
研究室	大型モニター、プロジェクター、スクリーン、電子カルテ、電子ホワイトボード、電子顕微鏡 等
講義室	室数：4室 収容定員：300人程度
図書室	室数：1室 蔵所数：2,000冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	保有台数：1台 車種：トヨタ ハイエース 酸素吸入装置、ベッドサイドモニター、除細動器、シリンジポンプ、吸引器、人工呼吸器、大動脈バルーンパンピング(IABP)、経皮的心肺補助装置(PCPS)
医薬品情報管理室	[専用室] 床面積：33.50㎡

注1 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

注2 建物の平面図を添付し、その施設を朱書き等により明示すること。

6 次に掲げる書類を添付すること

- (1) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類（別紙1）
- (2) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類（別紙2）
- (3) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類（別紙3）
- (4) 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することを証する書類（別紙4）
- (5) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法（別紙5）
- (6) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類（別紙6）
- (7) 医療法施行規則（昭和23年厚生省令第50号）第9条の19第1項に規定する委員会の委員の就任承諾書及び履歴書（別紙7）
- (8) その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）（別紙8）

(別紙1)

他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	69.7%	算定期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	62.8%		
算出根拠	A：紹介患者の数	8,726人	
	B：初診患者の数	12,519人	
	C：逆紹介患者の数	7,860人	

※添付資料②

- (注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。
- (注) 4 地域医療支援病院紹介率が65%以上80%未満の病院にあっては、承認後2年間で地域医療支援病院紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画(下記)を記入すること。

(1) 紹介率向上のための基本方針と向上のための具体的な予定措置

- ①連携登録医の新規獲得(令和3年6月終了時点:347医療機関と連携)
- ②病院長、診療部科長による医療機関訪問(連携強化)
- ③紹介医療機関への未返書対策の強化(信頼強化)
- ④情報発信の強化(病院PV・診療科PV等の動画の作成)
- ⑤大和西和ネットの活用(患者情報の共有)

(2) 年次計画

計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和6年3月31日	
年次目標紹介率	第1年度(令和4年度)	75.0%
	第2年度(令和5年度)	80.0%

(別紙2)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

【開放型病床】 令和2年度実績：0件 【CT・MRI・RI】 令和2年度実績：122件 【大和西和ネットによる診療情報の共有】 令和2年度実績：10件 令和3年7月現在：同意患者数：5,599人 参加施設：48	※添付資料③
---	--------

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

【開放型病床】 【CT・MRI・RI】 【講義室】【図書室】【研究室】 【大和西和ネットによる診療情報の共有】	※今後、共同利用の範囲を拡大予定です。
--	---------------------

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有・無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：家根 旦有  
職種：医師／患者支援センター長

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
※添付資料④				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

(別紙3)

救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師		常勤 専従	平日) 9:00~17:15 土曜) 9:00~12:45	週40時間 当直有り
2	医師		常勤 専従	平日) 9:00~17:15 土曜) 9:00~12:45	週40時間 当直有り
3	医師		常勤 専従	平日) 9:00~17:15 土曜) 9:00~12:45	週40時間 当直有り
4	医師		常勤 専従	平日) 9:00~17:15 土曜) 9:00~12:45	週40時間 当直有り
5	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
6	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
7	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
8	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
9	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
10	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
11	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
12	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
13	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
14	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
15	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
16	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間
17	看護師		常勤 専従	日勤) 8:30~17:30 夜勤) 16:30~9:00	週40時間

18	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
19	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
20	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
21	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
22	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
23	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
24	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
25	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
26	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
27	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
28	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
29	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
30	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
31	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
32	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
33	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
34	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
35	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間
36	看護師		常勤	専従	日勤) 8 : 30~17 : 30 夜勤) 16 : 30~9 : 00	週40時間

## 2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	24床
専用病床	24床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

## 3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救命救急センター	747.2㎡	(主な設備) ・救急蘇生装置 (気管内挿管セット、人工呼吸装置) ・除細動器 ・ペースメーカー ・心電計(12誘導) ・ポータブルエックス線装置 ・呼吸循環監視装置 ・血液ガス分析装置 ・人工心肺装置 ・補助循環装置 ・血液透析関連装置	可
初療室	56.6㎡	(主な設備) ・救急蘇生装置 (気管内挿管セット、人工呼吸装置) ・除細動器 ・ポータブルエックス線装置 ・呼吸循環監視装置	可
熱傷室	14.2㎡	(主な設備) ・救急蘇生装置 (気管内挿管セット、人工呼吸装置) ・除細動器 ・ペースメーカー ・心電計(12誘導) ・ポータブルエックス線装置 ・呼吸循環監視装置 ・血液ガス分析装置 ・人工心肺装置 ・補助循環装置 ・血液透析関連装置	可

#### 4 備考

救命救急センター、救急告示病院、3次救急対応、地域災害拠点病院

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。  
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

#### 5 救急医療の提供の実績

※添付資料⑤

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	令和2年度実績： 2,029人 (うち入院患者数： 1,216人)
上記以外の救急患者の数	令和2年度実績： 1,391人 (うち入院患者数： 435人)
合計	令和2年度実績： 3,420人 (うち入院患者数： 1,651人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

#### 6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----



(別紙4)

地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することを証する書類

## 1 研修の内容

実施日	研修内容	講師	参加人数
令和2年4月25日(土)	骨粗鬆症性椎体骨折と転移性脊椎腫瘍に対する治療	整形外科 戸川 大輔	16人
令和2年5月9日(土)	特発性間質性肺炎 皮膚筋炎	呼吸器内科 花田 宗一郎	31人
令和2年5月23日(土)	気管挿管について	麻酔科 二川 晃一	19人
令和2年6月27日(土)	小児外科診療について	小児外科 高間 勇一	23人
令和2年8月22日(土)	薬疹 “誰にでも生じる可能性があります”	皮膚科 磯貝 理恵子	18人
令和2年8月29日(土)	CAGB術後の一症例	耳鼻咽喉科 足立 詩織	35人
令和2年9月26日(土)	前立腺がんについて	泌尿器科 山本 豊	18人
令和2年10月24日(土)	人工角膜	眼科 福田 昌彦	17人
令和2年10月31日(土)	急性リンパ性白血病(造血幹細胞移植後)	血系内科 藤原 亮介	21人
令和2年11月28日(土)	腹腔鏡下肝切除について	がんセンター 石川 原	21人
令和2年12月12日(土)	臍帯ヘルニアの一例	小児外科 米倉 竹夫	27人
令和2年12月26日(土)	最近の肝疾患の治療の進歩	消化器内科 川崎 俊彦	22人
令和3年1月23日(土)	子宮内膜症とその癌化	産婦人科 松岡 基樹	22人
令和3年2月27日(土)	画像の心得、たとえば骨と筋肉	放射線科 岡嶋 馨	20人

## 2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	14回
(2) (1) の合計研修者数	310人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

### 3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無  有・無  
 イ 研修委員会設置の有無  有・無  
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
家根 旦有	医師	耳鼻咽喉科	教授	38年	教育責任者
村木 正人	医師	呼吸器・アレルギー-内科	教授	34年	
岡嶋 馨	医師	放射線科	教授	36年	
戸川 大輔	医師	整形外科	教授	27年	
木村 豊	医師	消化器外科	教授	31年	
花本 仁	医師	血液内科	教授	22年	
宮本 雅美	看護師	看護部	看護副部長	27年	
和田 愛子	看護師	看護部	看護長	22年	
福井 愛子	薬剤師	薬剤部	技術科長代理	15年	
林 友典	薬剤師	薬剤部	技術主任	20年	
小谷 敦志	臨床検査技師	臨床検査部	技術科長代理	32年	
竹田 圭	臨床工学技士	臨床工学部	技術主任	22年	
安田 満夫	放射線技師	放射線部	技術主任	18年	
竹中 智士	放射線技師	放射線部	技術主任	17年	
磯西 将大	社会福祉士	患者支援センター		13年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

### 4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
病院棟 5階講堂	204.3m <sup>2</sup>	(主な設備) 大型モニター、プロジェクター、スクリーン、電子カルテ、PC端末 等
病院棟 5階大会議室	143.0m <sup>2</sup>	(主な設備) 大型モニター、プロジェクター、スクリーン、電子カルテ、電子ホワイトボード、電子顕微鏡 等
病院棟 1階大会議室	103.1m <sup>2</sup>	(主な設備) 大型モニター、プロジェクター、スクリーン、電子カルテ、PC端末 等
病院棟 1階小会議室 (右)	54.6m <sup>2</sup>	(主な設備) 大型モニター、プロジェクター、電子カルテ、PC端末 等
病院棟 1階小会議室 (左)	44.4m <sup>2</sup>	(主な設備) 大型モニター、プロジェクター、電子カルテ、PC端末 等

(別紙5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 村木 正人
管理担当者氏名	経営管理部 課長補佐 吉田 和洋 (診療情報管理士)

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		医療情報管理室 (カルテ室)	中央保管 (一元連番方式)
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	患者支援センター	月別年度別
	救急医療の提供の実績	患者支援センター	月別年度別
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	患者支援センター	月別年度別
	閲覧実績	医療情報管理室 (カルテ室)	月別年度別
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	患者支援センター	月別年度別

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(別紙6)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 村木 正人
閲覧担当者氏名	経営管理部 課長補佐 吉田 和洋 (診療情報管理士)
閲覧の求めに応じる場所	医療情報管理室 (カルテ室)
閲覧の手続の概要	
経営管理部にて受付け、依頼内容により医療情報管理室 (カルテ室) または患者支援センターで対応する。	

前年度の総閲覧件数	0件	
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(別紙7)

委員会名簿

氏名	性別	年齢	住所	職業	就任年月日
村木 正人	男			近大奈良/医師	令和3年8月27日
家根 旦有	男			近大奈良/医師	令和3年8月27日
宮本 雅美	女			近大奈良/看護師	令和3年9月2日
家永 宗昭	男			近大奈良/事務	令和3年8月30日
友岡 俊夫	男			生駒地区医師会長/医師	令和3年8月25日
有山 武志	男			生駒市医師会長/医師	令和3年8月4日
石田 浩	男			生駒市職員	令和3年8月4日
池田 輝彦	男			生駒市消防本部	令和3年8月5日
西浦 俊彦	男			奈良県警察官	令和3年8月20日
堀井 久仁子	女			生駒行 <sup>^</sup> イカルセンター職員	令和3年8月30日

内部委員4名、外部委員6名 合計10名 (注) 委員の就任承諾書の写し及び履歴書を添付すること。

※添付資料⑥ 就任承諾書・履歴書

(別紙8)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	無
・ 評価を行った機関名、評価を受けた時期	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有
・ 広報誌『いこま』・・・対象：患者・地域の医療機関向け ・ 広報誌『きくばり健康講座』・・・対象：患者・地域の医療機関向け ・ 広報誌『K-STRENGTH』・・・対象：地域の医療機関向け ・ がん相談支援センターNEWS・・・対象：地域の医療機関向け	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有
【退院調整部門の概要】 ・ 配置人数 看護師…10名（入院調整部門4名、退院調整部門6名） 医療ソーシャルワーカー…2名 ・ 加算算定 入退院支援加算1／入院時支援加算2 ・ 業務内容 地域医療連携／入院支援／退院支援・調整／病床管理	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有
・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 がん地域連携クリティカルパス ・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 連携医療機関との調整を図り、円滑な連携を目指している。乳がんと胃がんのパスは令和3年度より地域の医療機関と連携を図り、積極的に推進している。今後は大腸がん、肝がん、肺がんにおいても導入を検討している。 また、奈良県脳卒中地域連携パスにも加入している。	

# 地域医療支援病院紹介率

【令和2年度】

科名	B：初診患者数			A：紹介患者数			紹介率%	C：逆紹介患者数			逆紹介率
	外来	入院	計	外来	入院	計		外来	入院	計	
循環器内科	693	99	792	578	63	641	80.9%	842	248	1,090	137.6%
消化器内科	869	180	1,049	683	145	828	78.9%	474	156	630	60.1%
内分泌・代謝・糖尿病内科	79	13	92	65	8	73	79.3%	70	22	92	100.0%
血液内科	255	66	321	159	52	211	65.7%	435	76	511	159.2%
膠原病内科	209	14	223	191	11	202	90.6%	96	20	116	52.0%
腎臓内科	126	21	147	78	10	88	59.9%	112	99	211	143.5%
呼吸器内科	460	121	581	351	90	441	75.9%	226	148	374	64.4%
腫瘍内科	68	23	91	37	13	50	54.9%	94	74	168	184.6%
緩和ケア科	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	-
脳神経内科	138	0	138	115	0	115	83.3%	133	1	134	97.1%
メンタルヘルス科	9	0	9	2	0	2	22.2%	35	2	37	411.1%
外科	525	79	604	439	71	510	84.4%	894	60	954	157.9%
呼吸器外科	60	14	74	53	13	66	89.2%	84	12	96	129.7%
脳神経外科	244	143	387	163	70	233	60.2%	101	113	214	55.3%
心臓血管外科	3	0	3	3	0	3	100.0%	424	1	425	14166.7%
形成外科	309	18	327	219	10	229	70.0%	35	12	47	14.4%
小児外科	342	54	396	259	44	303	76.5%	33	8	41	10.4%
整形外科	486	102	588	334	59	393	66.8%	301	149	450	76.5%
産婦人科	338	22	360	228	18	246	68.3%	113	21	134	37.2%
小児科	536	166	702	276	113	389	55.4%	73	9	82	11.7%
眼科	661	22	683	586	21	607	88.9%	471	165	636	93.1%
耳鼻咽喉科	933	84	1,017	801	68	869	85.4%	451	16	467	45.9%
皮膚科	909	33	942	681	27	708	75.2%	101	10	111	11.8%
泌尿器科	359	23	382	295	17	312	81.7%	140	56	196	51.3%
麻酔科	15	0	15	0	0	0	0.0%	0	0	0	-
放射線科	135	0	135	125	0	125	92.6%	154	1	155	114.8%
歯科口腔外科	2,250	10	2,260	1,042	7	1,049	46.4%	407	8	415	18.4%
救命救急	30	171	201	3	30	33	16.4%	9	65	74	36.8%
合計	11,041	1,478	12,519	7,766	960	8,726	69.7%	6,308	1,552	7,860	62.8%

地域医療支援病院紹介率 =  $\frac{A : \text{紹介患者数}}{B : \text{初診患者数}}$

地域医療支援病院逆紹介率 =  $\frac{C : \text{逆紹介患者数}}{B : \text{初診患者数}}$

B：初診患者から除外＝ 救急車により搬入された初診患者  
時間外に救急受診した初診患者（時間外＝平日：18：00～翌8：00、土曜12：00～翌8：00、日曜祝日：終日）  
当院での健診から疾患が発見され、受診となった初診患者

# 地域医療支援病院紹介率

【令和元年度】

科名	B：初診患者数			A：紹介患者数			紹介率%	C：逆紹介患者数			逆紹介率
	外来	入院	計	外来	入院	計		外来	入院	計	
循環器内科	951	105	1,056	782	65	847	80.2%	896	266	1,162	110.0%
消化器内科	978	171	1,149	769	140	909	79.1%	641	132	773	67.3%
内分泌・代謝・糖尿病内科	80	11	91	49	7	56	61.5%	106	24	130	142.9%
血液内科	226	31	257	187	29	216	84.0%	458	63	521	202.7%
膠原病内科	219	6	225	194	8	202	89.8%	72	19	91	40.4%
腎臓内科	110	18	128	86	16	102	79.7%	85	63	148	115.6%
呼吸器内科	605	150	755	452	110	562	74.4%	363	169	532	70.5%
腫瘍内科	59	18	77	23	13	36	46.8%	79	80	159	206.5%
緩和ケア科	0	0	0	0	0	0	0.0%	1	2	3	-
脳神経内科	195	1	196	153	0	153	78.1%	173	0	173	88.3%
メンタルヘルス科	9	0	9	0	0	0	0.0%	51	1	52	-
外科	605	81	686	532	69	601	87.6%	994	84	1,078	157.1%
呼吸器外科	43	42	85	37	40	77	90.6%	67	9	76	89.4%
脳神経外科	302	111	413	188	45	233	56.4%	100	101	201	48.7%
心臓血管外科	58	12	70	55	10	65	92.9%	386	51	437	624.3%
形成外科	356	10	366	250	4	254	69.4%	47	17	64	17.5%
小児外科	422	90	512	297	70	367	71.7%	43	14	57	11.1%
整形外科	593	97	690	418	45	463	67.1%	305	166	471	68.3%
産婦人科	437	22	459	298	18	316	68.8%	123	17	140	30.5%
小児科	692	293	985	372	201	573	58.2%	101	17	118	12.0%
眼科	700	14	714	611	12	623	87.3%	476	122	598	83.8%
耳鼻咽喉科	990	106	1,096	826	95	921	84.0%	570	14	584	53.3%
皮膚科	1,084	20	1,104	748	13	761	68.9%	71	12	83	7.5%
泌尿器科	412	28	440	342	24	366	83.2%	175	52	227	51.6%
麻酔科	1	0	1	0	0	0	0.0%	0	0	0	-
放射線科	145	0	145	136	0	136	93.8%	162	1	163	112.4%
歯科口腔外科	2,872	10	2,882	1,292	8	1,300	45.1%	520	11	531	18.4%
救命救急	17	148	165	0	25	25	15.2%	6	50	56	33.9%
合計	13,161	1,595	14,756	9,097	1,067	10,164	68.9%	7,071	1,557	8,628	58.5%

地域医療支援病院紹介率 =  $\frac{A : \text{紹介患者数}}{B : \text{初診患者数}}$

地域医療支援病院逆紹介率 =  $\frac{C : \text{逆紹介患者数}}{B : \text{初診患者数}}$

B：初診患者から除外＝ 救急車により搬入された初診患者  
時間外に救急受診した初診患者（時間外＝平日：18：00～翌8：00、土曜12：00～翌8：00、日曜祝日：終日）  
当院での健診から疾患が発見され、受診となった初診患者

## 【救急医療の提供実績】

### ①救急用または患者輸送自動車により搬入した救急患者数

単位：人	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年度 (令和2年度)	救急搬送患者数	135	119	131	88	183	180	163	182	200	239	195	214	2,029
	うち即入患者	81	78	66	65	111	105	88	101	125	149	124	123	1,216
	即入率	60%	66%	50%	74%	61%	58%	54%	55%	63%	62%	64%	57%	60%
2019年度 (令和元年度)	救急搬送患者数	182	196	169	170	170	170	169	196	190	199	174	146	2,131
	うち即入患者	114	98	92	96	108	90	95	116	119	123	96	94	1,241
	即入率	63%	50%	54%	56%	64%	53%	56%	59%	63%	62%	55%	64%	58%

### ②上記以外の救急患者数

単位：人	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年度 (令和2年度)	時間外患者数	103	142	92	118	104	113	95	114	162	140	103	105	1,391
	うち即入患者	33	49	22	28	30	37	37	40	38	49	36	36	435
	即入率	32%	35%	24%	24%	29%	33%	39%	35%	23%	35%	35%	34%	31%
2019年度 (令和元年度)	時間外患者数	175	211	148	165	157	162	142	156	195	190	139	107	1,947
	うち即入患者	55	55	57	42	43	54	48	53	51	48	34	36	576
	即入率	31%	26%	39%	25%	27%	33%	34%	34%	26%	25%	24%	34%	30%